教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
理科	物理	2	3	全学科・選択

科目の概要	「物理」は、「物理基礎」との関連を図りながら、更に進んだ物理学的な方法で自然の事物・現象を取り扱い、観察、実験などを通して、物理学的に探究する能力と態度を身につけ、物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育てる科目である。			
学習目標	物理的な事物・現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を身につけるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。			
教科書	啓林館　物理　改訂版			
副教材等	啓林館　物理基礎の基本練習			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	電気と磁気、原子・分子の世界について関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身につけている。	電気と磁気、原子・分子の世界に関する事物・現象の中に問題を見出し、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	電気と磁気、原子・分子の世界に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、科学的に探究する技能を身につけている。	電気と磁気、原子・分子の世界に関する基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。
評価の方法	下記の①～⑤の項目を評価し、各学期の成績はそれらの評価から総合的に判断する。 ①授業への取り組み 学習態度、物理への関心等で判断する。 ②ノートへの記載内容 授業内容を適切にノート・プリントにまとめられているかを評価する。 ③観察や実験での取り組み 観察や実験中の態度、予想や考察内容、実験器具の取り扱い方、レポート等から評価する。 ④教科書や問題集の問題への取り組み 提出物を手がかりに、各問題への取り組みを評価する。 ⑤定期考査や小テスト 学習内容に合わせて問題を出題する。			
担当者より（注意事項等）	予習・復習をして物理現象について関心を持って欲しい。			

◎年間学習計画

学習内容	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
電界と電位	○	○								
電流			○	○						
電流と磁界				○	○					
電磁誘導と電磁波					○	○	○			
電子と光							○	○		
原子・原子核・素粒子									○	
物理学が築く未来									○	